

## 11月14日「ふれあい月間 ―いじめや差別はダメ―」

先週から、体育館を使っの音楽会練習が始まりました。どの学年も本番に向けて一生懸命に練習していきましょう。初めはそろわずに失敗の数も多いと思います。でも、練習を積み重ねていくと、自分がだしている音に自信がついてきます。一人一人の音がしっかりしてくると、学級や学年全体の音色が生き生きとして、全体の音色が美しく迫力のあるものに進化していきます。その変化は自分自身でも気付いて、成長を感じ取れることと思います。音楽は「音を楽しむ」と書きます。音を創り出すことを楽しんでいきましょう。

さて、今月はふれあい月間です。ふれあい月間は1年間に6月、11月、2月の3回あります。桜野小学校の皆さんが、楽しい学校生活を送れているか、周りの人からいじめや差別を受けていないか、またそういうことをしている人はいないかどうかを振り返り、よりよい学校生活をしていくことを改めて考えるために行います。

皆さんは、友達とけんかをしたことがあると思います。その時は、友達に対して悪口を言ってしまうことがありますね。すぐに仲直りしてお互いに謝ればいいのですが、友達が困ることや嫌に思うことをわざとやったり、ずっと無視したり、仲間外れにしたり、攻め続けたりすることは、いじめや差別になります。いじめや差別は相手の心を傷つけ、受けた人は辛い思いを引きずることがあります。ひどくなると立ち直れないこともあります。いじめや差別は絶対にしてはいけません。もし、周りでそういうことをされたり、している人を見たら、注意をしたり近くの大人の人に相談したりして、みんなの力で防いでいきましょう。

桜野小の皆さんが明るい笑顔で、楽しく学校生活を送れるよう、自分も友達も大切にしていきましょう。